

令和6年度第2回臨時評議員会議事録 概要

令和7年3月25日午前10時、当財団事務所2階会議室において令和6年度第2回臨時評議員会を開催した。

出席評議員 7人（評議員総数10人）

福澤正人、柏手茂、傳田實、兵頭英明、平野恵美子、真鍋明裕、森幸男

出席理事 6人（理事総数7人）

石田有信、高橋孝祥、岩崎由紀子、中田勉、田島幸人、板東誠二

出席監事 2人（監事総数2人）

長谷川進、熊川泰成

議事録作成者

評議員会会長 福澤正人

司会者である総務施設課長は開会を宣し、本日の評議員会は10人中7人の出席を得ていることから、会議が有効に成立していることを報告した。続いて本評議員会は評議員改選後初めての会議であることから、出席評議員の互選により、福澤正人評議員が議長となり開会を宣した。

議長は、本日の議題は、議案として「議案第3号評議員会会長の選出」、「議案第4号令和7年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて」、「議案第5号評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程」、「議案第6号監事の選任」の4案件であることを告げ審議に入った。

議案第3号評議員会会長の選出

議長は、今回の評議員会は、令和6年5月28日に現評議員が就任した後初めて招集された会議であり、会長が選出されていないことから、評議員会運営規程第8条第2項に基づき会長を選出する旨を説明したところ、福澤正人評議員を会長に選出するとの意見が出され、議長が諮ったところ、出席評議員全員これに異議がなく、福澤正人評議員は会長就任を承諾した。

評議員会運営規程第8条第1項に基づき福澤正人評議員会会長が議長となり、以後の会議を進行した。

議案第4号令和7年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて

議長は、議案第4号令和7年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについて理事長に説明を求めた。理事長は、その内容について、議案第4号及び議案第4号別紙により説明した。

令和7年度事業計画におけるイベント等の決定方法についての質疑があり、文化事業、スポーツ事業ともに、それぞれの関係団体等で構成する企画専門委員会を開催し、そこで決定していく旨の説明があった。

議長が諮ったところ、議案第4号令和7年度事業計画、収支予算及び資金調達及び設備投資の見込みについてを、出席評議員全員一致で原案どおり可決した。

議案第5号評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程

議長は、議案第5号評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程について理事長に説明を求めた。理事長は、令和6年8月の人事院給与勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じて平塚市の特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例が改正されたことに合わせ、非常勤役員等の報酬基準を改定するものであるとし、議案第5号及び議案第5号別紙により説明した。

議長が諮ったところ、議案第5号評議員及び役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程を、出席評議員全員一致で原案どおり可決した。

議案第6号監事の選任

議長は、議案第6号監事の選任について理事長に説明を求めた。理事長は、熊川監事の辞任に伴い、定款第22条第1項の規定に基づき新たな監事を選任するもので、監事候補者の氏名、経歴、候補者とした理由、当財団との関係、兼職状況、後任の監事の任期は、前任者の任期が満了する令和10年度定時評議員会の終結の時までであることを、議案第6号及び議案第6号別紙により説明した。

議長が諮ったところ、出席評議員全員一致で次の者を監事に選任した。

監事 飯田健一

議案審議が終了したので、議長が議事録署名人の選出について出席評議員に対して意見を求めたところ、議長に一任する提案がされ、出席評議員全員これに異議がなく、議長は柏手茂評議員と傳田實評議員の2名を議事録署名人に選出した。

以上をもって議長は閉会を宣し、午前１０時３０分閉会した。